



もしもの災害に備えて

R7.7.16(水)

ひまわり組

蓮代寺こども園では、毎月避難訓練を行っています。子どもたちは、放送や保育者の話を聞きながら真剣に取り組んでいます。今日は、能美市の防災センターへ行き、施設の方の説明を聞きながら「地震体験」「煙体験」「強風体験」の3つの体験をしました。

地震体験(震度1~6強)



地震が起こったら…「しゃがむ」「もぐる」「しゃがむ」の3つの事が大切と教えてもらいました。



働く車がいっぱい!

煙体験



口と鼻をハンカチで覆いながら、煙を吸わないように背を低くして避難しました。中には急ぐあまりにしゃがむことを忘れる子も…。煙体験を通して煙を吸わないようにして早く避難することの難しさを感じた子どもたちでした。



非常灯を目指して逃げることも教えてもらいました。

強風体験



風の体験だけと思いきやガラスが割れる音や雷の音もあり、実際の強風が再現されていて、中には怖くて泣く子もいました。風が強い日は、窓から離れた室内にいることを施設の人に聞きました。

体験の他にも様々な災害に備えての展示がありました。



体験を終えて、外に出ると訓練終わりの消防士さんに遭遇! はしご車を見やすい位置まで動かしていただけたことで、近くで見ることが出来ました。消防士になりたいT君、救命救急士になりたいYちゃんは、「どうしたら将来なれますか?」と質問をしていましたよ。



災害の怖さを体験した子どもたち。自分の命を守る行動の大切さを感じられました。パンフレットを持って帰りますので、親子で見ながらお話聞いてみてくださいね。